



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 82 号 2019/1/4 発行）

◆◆ <<https://www.iima.or.jp/>>



＼1. 理事長 渡辺博史 コラム／

己亥の年

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2019/20190104watanabe.pdf>>

今年は己亥「つちのと いのしし」年である。60の干支の36番目にあたる。猪突猛進といったニュアンスはあるが、陰陽五行も含めてどういう年かという解説をキチンとする能力…

＼2. 専務理事 倉内宗夫 コラム／

平成が終わり、G20議長国日本への期待

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2019/20190104kurauchi.pdf>>

いよいよ平成元号最後の年に突入した。平成のスタートは西暦1989年で、ジャパンアズナンバーワンと言われ日本が舞い上がっていた1980年代のバブル景気の最後の年であった…

■ホームページ 「IIMAの目」

短編コラム「IIMAの目」を、ホームページ最上部にて毎週初更新掲載しています。是非ご覧ください。

<<https://www.iima.or.jp/research/column/index.html>>

1. 「トルコの内需減速 ～2019年の統一地方選挙に向けて更なる景気悪化の懸念」 潮田玲子
2. 「急ブレーキがかかるICG調達」 志波和幸
3. 「米中経済摩擦ウォッチ」 森川央
4. 「カンボジアで初の社債発行 ～アジア債券市場育成の大きな一歩～」 矢口満
5. 「G20サミットで演出された米中協調と今後の2国間交渉について」 梅原直樹

■IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新

<<https://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>>

《掲載内容》

○IIMA Global Market Volatility Index

(グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数)

○購買力平価グラフ

(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円)

■ 今月の新着レポート

1. 「Hong Kong Economy in Closer Relationship with Mainland: Its Struggle for New Development」 Naoki Umehara

[〈https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No\\_19\\_e.pdf〉](https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_19_e.pdf)

「中国本土との関係緊密化のなかで発展を模索する香港経済」の英語版

2. 「不透明感と船出したオブラドール・メキシコ新大統領」 森川央

[〈https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2018/332\\_j.pdf〉](https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2018/332_j.pdf)

メキシコ経済は堅調な成長を遂げているが、就任直前になりオブラドール新大統領の左派色が出てきた。海外投資家は、新大統領の今後の施策にナーバスになっている。USMCA (米国・メキシコ・カナダ) 協定のメキシコ産業界への大きな影響は今のところ見られないが、今後決まってくる細部に注目しておく必要がある。前途にはやや濃い不透明感が漂っている。

3. 「Pakistan' s Dilemmas between the US and China

—Resolution of Foreign Currency Shortage Postponed—」 Yosuke Fujii

[〈https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No\\_18\\_e.pdf〉](https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_18_e.pdf)

「米中間で揺れるパキスタン ～外貨不足問題の解決は持ち越し～」の英語版

4. 「米中間で揺れるパキスタン ～外貨不足問題の解決は持ち越し～」 藤井陽介

[〈https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No\\_27\\_j.pdf〉](https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_27_j.pdf)

中国・パキスタン経済回廊 (CPEC) の投資により、足元まで景気は好調である。しかし、景気好調の副作用で対外不均衡が累積し経常赤字は拡大している。外貨準備も減少した。このような状況下、IMF と中国はともに、パキスタンへの緊急融資を見送った。外貨不足が深刻化する中、米国と中国と間で揺れるパキスタンの現状について解説する。

■ 今月の IIMA

G20 の議長国を日本がアルゼンチンより引き継いだことを受け、T20 キックオフ会合が 2018 年 12 月 4 日および 5 日に東京で開催されました。IIMA はタスクフォース「国際金融アーキテクチャー」を主導し、一橋大学の小川英治教授を lead co-chair として、資本フロー、暗号資産 (仮想通貨)、フィンテック、持続可能な金融 (sustainable finance)、マクロプルデンシャル政策等を活発に議論しました。

また、IIMA が参画した JICA 主催のアセアン地域債券市場整備に関する研修では、社債発行の実務やフィンテックにスポットをあてた講義が新たに行われました。

国際的にポピュリズムが広がり、また貿易摩擦が激化するなかで、2019 年は IIMA としての役割を考える年になりそうです。

今年も宜しくお願い致します。

---

【バックナンバー】

[〈https://www.iima.or.jp/mailmagazine.html〉](https://www.iima.or.jp/mailmagazine.html)

【次号】

2019 年 2 月 1 日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

[〈https://m.entryform.jp/m/iima/〉](https://m.entryform.jp/m/iima/)

【各種お問い合わせ】

[admin@iima.or.jp](mailto:admin@iima.or.jp)

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

---

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <https://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.